

医療

IRYO

国立医療学会誌
JAPANESE JOURNAL
OF
NATIONAL MEDICAL SERVICES

FEBRUARY 2004 VOL. 58 NO. 2

■ 総 説

自己免疫性肝疾患の病因・診断・治療 石橋 大海 67

■ 原 著

国立千葉病院における慢性肺動脈血栓塞栓症に対する外科治療の経験 増田 政久 他 73

卒後初期臨床研修における環境および内容に関する調査 木村 琢磨 他 77

■ 総合医学会報告

シンポジウム：HIV 治療遂行のための

モニタリングシステムの進展 座長 金田 次弘 白阪 琢磨 83

(1) 薬剤耐性変異の推移 溝上 泰司 他 85

(2) 薬剤耐性検査-gag 遺伝子内に検出された挿入変異の意義 伊部 史朗 他 88

(3) HIV-1 薬剤耐性検査の感度改善 浅黄 司 他 91

(4) HIV-1 逆転写酵素活性測定系確立の試み 中尾 隆介 他 94

(5) HIV-1 DNA 量のマーカーとしての意義-PNA-ISH 法との比較 和田 かおる 他 96

(6) エファビレンツの薬物血中濃度の測定とその臨床的意義 吉野 宗宏 他 99

(7) ロピナビル/リトナビルおよび

エファビレンツの血中濃度同時測定法の確立 宇佐美 好子 他 102

■ 報 告

抗凝固療法により良好な経過をたどった

非弁膜症性の左房内球状可動性血栓の1例 名田 晃 他 105

HER-2 蛋白を発現した唾液導管癌 (Salivary duct carcinoma) の1例 豊岡 辰明 他 109

■ 図 説

感染症シリーズ

2. ウエストナイル熱/脳炎 高崎 智彦 114

■ 会 報

第58回国立病院療養所総合医学会報告

特別講演より 119

編集余滴, 編集会議議事録 122